

# 平成31年度 学校教育課 <重点施策>

## I-1. 幼児教育・義務教育の充実

### 1. 保幼小中一貫教育における連携事業の継続実施 <保幼小連携の強化、小中一貫教育の推進>

#### (1) 保幼小の学びの連続性に向けた継続実践

小学校区での保幼小連携の強化に向けて、学校行事や総合的な学習の時間、生活科、特別活動等を活用した交流を進めるとともに、幼児段階での音韻処理や目のコントロールの改善を意識した指導について継続実践していく。

#### (2) 3歳児の年間指導計画の実践と見直し

平成32年度から市内保育園と幼稚園がすべて認定こども園となることから、江見認定こども園をはじめ、本年度スタートする西条及び長狭認定こども園における3歳児の幼児教育の実践例を基に、認定こども園移行に向けて、年間指導計画を見直し、3歳児教育の充実に向けたカリキュラムの作成を行う。

#### (3) 小中一貫教育の充実

平成32年度から段階的に全面実施となる新学習指導要領を踏まえた、鴨川市小中一貫教育「指導の重点～9年間の学び～」の改訂に向け、市教育政策研究会と連携を図り、小中一貫教育の充実に図っていく。

### 2. 鴨川市版算数・数学の共通課題への継続した取り組み実践 <確かな学力の育成>

#### (1) 「基礎的・基本的な知識や技能」の定着

算数・数学での基礎的・基本的な知識や技能の定着を図るため、県教育委員会が示す小学生のための「ちばっ子チャレンジ100」、中学生のための「ちばのやる気学習ガイド」を、全小中学校で共通課題として継続して取り組んでいく。

#### (2) 全国学力・学習状況調査の誤答を意識した授業改善

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、誤答分析により児童生徒のつまずきを把握し、誤答に至る過程を基に、より教育効果の上がる授業実践について検討しながら、学力向上を図っていく。

### 3. 「考え、議論する道徳教育」の充実 <豊かな心を育む教育の推進>

#### (1) 年間指導計画に沿った確実な指導実践

小学校で平成30年度から教科化され、平成31年度より中学校でも教科化される「特別な教科 道徳」について、道徳推進教師が中心となって作成した年間指導計画に沿った確実な指導を実践し、学校教育活動全体を通じて子どもたちの道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てていく。

#### (2) 情報交換を基にした評価の工夫

平成30年度から教科としての評価を実施した小学校における各校の取り組みを基に、評価に関する情報提供や意見交換を重ね、中学校における評価の一助にするとともに、小学校においても各校での評価について見直しを図っていく。

### 4. 一人ひとりの発達に合わせた早期発見・早期支援の取り組み

<多様化する教育的ニーズに対応するための人材育成・指導の充実>

#### 早期からの相談支援体制及び不登校児童生徒に対する支援体制の充実

新学習指導要領による、特別な配慮を必要とする児童・生徒の指導における「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成と効果的な活用を継続し、関係機関等と情報を共有しながら、子ども一人ひとりの発達に即した早期からの支援を継続していく。

不登校児童生徒の登校支援や学習指導、教育相談などの家庭支援を行うための教育支援センターを開設し、通所による支援の他、訪問型の支援を行いながら、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を図っていく。

## I-2. 学校教育環境の整備充実

### 1. 5か年計画における学校施設等の計画的整備 <長寿命化や大規模改修への対応>

5か年計画をもとに計画的な整備を進めるとともに、様々な学校環境における課題に対応することで、子どもたちが安心して学べる教育環境づくりを図っていく。

#### (1) 幼稚園保育室及び小中学校普通教室へのエアコン設置

夏の暑さに伴う子どもたちの体調不良や学習能力の低下を改善するため、昨年度から実施している幼稚園の保育室及び小中学校の普通教室へのエアコン設置を完了する。

#### (2) 西条小学校屋内運動場及び天津小学校屋内運動場の大規模改修工事

昨年実施予定であった西条小学校屋内運動場（1979年築）の大規模改修について、国の学校施設環境改善交付金の助成を受けて、今年度実施する。

今年度予定している天津小学校屋内運動場（1976年築）の大規模改修については、国の学校施設環境改善交付金の助成を受け、来年度にかけて実施していく。

### 2. ICT教育環境の整備 <ICT機器の導入>

#### (1) 特別教室への無線LAN環境の整備

市内小中学校へのタブレット端末が整備されたことにより、特別教室等への無線LAN環境整備を実施し、教育現場での利活用の重視と、ICT教育の積極的な推進を図っていく。

#### (2) 各校におけるICT機器の更新に向けた検討

過去に導入した電子黒板や大型モニターなど、経年使用による故障や不具合の発生状況を確認し、今後の更新を含めたICT機器の導入について検討を図っていく。

### 3. 小学校プログラミング教育に関する研修の実施 <研修の充実と自主的研究活動促進>

#### (1) 小学校におけるプログラミング教育に関する研修会の開催

新学習指導要領に位置づけられた小学校におけるプログラミングの学習について、全校配備したタブレット端末を用いた効果的な指導方法について、ICT支援員をはじめ、企業のエンジニアなどを講師として要請し、発達段階に応じた指導についての研修を実施し、小学校教職員のプログラミング教育力の向上を図っていく。

教育政策研究会における教務主任会ICT利活用推進委員会において、プログラミング教育の教育課程への位置づけや9年間におけるカリキュラムについて、先進地区や先進校での取り組みを基に研修を実施し、検討を図っていく。

#### (2) 各種研修会の実施による教職員の指導力向上

タブレット端末の効果的な活用方法について、ICT支援員を講師として、教職員を対象に8月上旬に集中研修を実施したり、若手教員を対象とした授業実践や生徒指導に関する研修を実施したりして、教職員の指導力向上を図っていく。

### 4. 教職員の多忙化に伴う長時間勤務是正に向けた取組 <教員の意識改革と指導力の向上>

学校教職員の多忙化解消に向けた「学校における働き方改革」として、昨年度実施した学校閉庁日の実施に加え、部活動指導における「鴨川市の学校に係る部活動の方針」を本格的に施行する。

また、「教育職員の総労働時間の短縮に関する指針」や「学校における働き方改革推進プラン」を受けて、本市における業務改善方針や計画を策定するとともに、教育委員会の自己点検・評価の中に取り入れ、教職員の多忙化解消に向けた取り組みの改善を図っていく。

### 5. 学校や家庭と連携を図った食育の推進 <学校や家庭との連携>

平成31年度から学校給食における調理・配送業務等の民間委託の実施に伴い、栄養教諭による望ましい学校給食の在り方を検討するとともに、子どもたちへの食育指導の充実を図っていく。